

活躍! Be Active!

学習センターの講座開催にご協力いただいている地域の方や団体を紹介します。

みんなのほんごのへや

宇津野志保さん

- ・NPO法人多文化共生ボランティア団体KAM 代表理事
- ・渋谷学習センター開催「みんなのほんごのへや」の運営・講師



▶「みんなのほんごのへや」の開催時間になると、渋谷学習センターの講習室に外国籍の方が次々と集まってきます。年齢も国も様々ですが、「日本語を学びたい」という気持ちは皆さん同じです。



「みんなのほんごのへや」は、日本語の学習支援や生活支援、学校の勉強の支援などを行っており、この4月で2年目を迎えました。運営のNPO法人多文化共生ボランティア団体KAMの代表理事・宇津野志保さんに、お話をうかがいました。



—この事業を始めたきっかけを教えてください。

私たちの日本語支援はカンボジアコミュニティからスタートしました。「日本に根付いた生活を送りたい。でも日本語ができないから日本人と繋がるきっかけがないんだ。」と長年日本に住みなが

らも日本人との繋がりを持たずにいる人が多くいました。また、日本語を習得して、自分たちの持っているスキルで日本や地域に貢献したいと思っている在日外国人が多くいることを知り、人材育成という視点で日本語教室を始めようと思いました。

—初年度を振り返っていかがでしたか。

昨年4月からスタートした「みんなのほんごのへや」ですが、多くの地域に住む外国人の方々が日本語の学習に来てくれました。楽しそうに学んでいる姿を見て、ここが彼らの居場所のひとつになったと実感しました。

—今後の活動について、どのようにお考えですか。

国際化協会の方から「KAMさんの教室には普段支援機関に来ないような方々が多く来ている。」と語っていただいたことがありました。KAM高座渋谷の活動の一つにコミュニティ巡回もあります。地域に住む外国人コミュニティとつながりを持ち、彼らの声に耳を傾けて進めていける教室になれたらと思っています。



ボランティア大募集!!

教えることに自信がないという人もいるかもしれませんが、話をすることで外国人の方々にとっては会話の勉強になります!少しでも興味がある方は是非一度参加してみてください♪

CHECK

「みんなのほんごのへや」*月により開催日は変わります

〈こども〉土曜日 10:00-12:00 *小学生~高校生

〈おとな〉日曜日 17:30-19:30

費用: こども 無料 / 大人 100円 申込: 不要

問合せ: NPO法人多文化共生ボランティア団体KAM

(080-5547-7657 代表・宇津野志保)

RECOMMENDED おすすめ絵本

『たぬきのぼけたおつきさま』

作: 西本鶏介 絵: 小野かおる 出版: すずき出版

昨年11月に開催した「おすすめ絵本のPOPをつくらう!ワークショップ」の作品を、順にご紹介しています。



▶たぬきと動物好きのおまわりさんの優しい気持ちがいっぱい広がります!お母さんを亡くして悲しい思いにしずむたぬきくんの友達や、天国にいるおまわりさんのお母さんのことを心から思いやり、優しさがとび出すすてきなハートの世界観「おまへはなんていいやつだ」/人も化けることができたら 悲しく、淋しく、嫌な気持ちも どんなにか救われることでしょう/さあ!お月さんにほほえみかけて たぬきくんのハートをつかみにいこう!

…小学1~3年生におすすめ!…



学習センターだより No.24

まなびの風

7-9月号
2025

大和市内5つの学習センターの講座・イベント情報や施設の活動をお知らせする広報紙です

MANABI NEWS

〔講座/生涯学習センター〕

いわさきちひろ

—戦後80年につなぐ平和への願い—

▶その子どもたちの絵を見ると、一瞬で気持ちが優しくほだけていく、心の底から温かくなれる—いわさきちひろ(1918-1974)は、高いデッサン力でも赤ちゃんを月齢ごとに描き分けることができたといわれ、愛らしいこどもの水彩画などで有名です。

彼女はまた、青春時代を戦時下で過ごした経験から、作品にはいのちの輝きや平和への願いがこめられています。「世界中の子どもみんなに 平和と しあわせを」。これは、いわさきちひろが残したことばです。

今年には戦後80年。戦争について、そして平和が先人たちの願いによって続いてきたことを、今一度、いわさきちひろの絵と人生を通し、みなさんで考えてみませんか?講師はちひろ美術館のシニア・アソシエイト、主任学芸員・原島恵氏をお迎えします。内容は成人向けとなりますが、お子さん・お孫さんとぜひ一緒にご参加ください(高校生まで無料)。

CHECK

『いわさきちひろ—戦後80年につなぐ平和への願い—』

8/2[土] 14:00-16:00

会場: 生涯学習センター 601 講習室

定員: 先着30名

費用: 500円/高校生まで無料 *学生証持参

申込: 窓口・HP・電話(046-261-0491)

関連企画

7/1[火]より約1ヶ月間、シリウス1階入口付近に「いわさきちひろの関連図書」を展示予定



いわさきちひろ『ひまわりとあかちゃん』1971年

講師からのメッセージ

青春時代のあの若々しい希望を何もかもうち砕いてしまう戦争体験があったことが、私の生き方を大きく方向づけているんだと思います。平和で、豊かで、美しく、可愛いものがほんとうに好きで、そういうものをこわしていこうとする力に限りない憤りを感じます。

今の世の中、いろんなものが失われていってでしょう。

とても素朴なだけだけどたいせつなもの、それが絵本の中にはあるんです。

(いわさきちひろ 1972年)

画家いわさきちひろが晩年に語ったこのことばは、美しくかわいいものを愛し描かずにはいられない、ちひろの画家としての本質を表しています。そして、同時に、その存在を脅かすものは絶対に許さない、果敢に立ち向かう強さも秘めた人であったことを示しています。今回の講座では、ちひろの人生をたどり、作品とともに折々のことばを紹介し、その絵の奥に込められた想いに迫ります。小さないのちをいつくしみ、人間を信頼し、自然をこよなく愛した画家・いわさきちひろ。没後50年が経った今も、彼女が残した絵の数々は、ほんとうに大切なものは何かをわたしたちに問い続けています。

生涯学習センター 〒242-0016 大和市大和南1-8-1 大和市文化創造拠点シリウス6階 ●小田急江ノ島線・相鉄本線 大和駅から徒歩3分 ●開館時間 9:00-21:30 ●休館日 12/29~1/3
つきみ野学習センター 〒242-0002 大和市つきみ野5-3-5 ●東急田園都市線 つきみ野駅から徒歩5分、中央林間駅から徒歩18分 ●開館時間 9:00-21:30 ●受付時間 8:30-20:00 ●休館日 12/29~1/3
市民交流拠点ボラリス 〒242-0007 大和市中心林間1-3-1 ●小田急江ノ島線・東急田園都市線 中央林間駅から徒歩3分 ●利用時間 Room・アリーナ・市民交流スペース 9:00-21:30/プレイルーム・親子交流サロン・親子交流テラス 9:00-18:00 ●休館日 12/29~1/3

桜丘学習センター 〒242-0024 大和市福田1-30-1 ●小田急江ノ島線 桜ヶ丘駅から徒歩3分 ●開館時間 9:00-21:30 ●受付時間 8:30-20:00 ●休館日 12/29~1/3
渋谷学習センター 〒242-0023 大和市渋谷5-22 IKOZA3階 ●小田急江ノ島線 高座渋谷駅から徒歩2分 ●開館時間 9:00-21:30 ●受付時間 8:30-20:00 ●休館日 12/29~1/3、毎月最終月曜日(休日の場合は前週の月曜日)
編集発行: 指定管理者やまとみらい
 〒242-0016 神奈川県大和市大和南1-8-1 <https://www.yamato-future.jp/>
 発行日: 2025年7月1日 *次号は2025年10月1日発行予定です



PICK UP

〔講座／桜丘学習センター〕

紙芝居ってすごい

紙芝居作家 本多ちかこ



▶ 私は、紙芝居を創作して実演し、紙芝居文化を地域に広げる活動をしています。

私が紙芝居の世界にハマったのは、独特の臨場感や、観客を巻き込むライブ感に魅せられたからです。

30年位前のこと。当時、地域のおはなし会に取り組んでいて、絵本の読み聞かせや昔話の語り、パネルシアター、朗読などに夢中でした。その活動の中で紙芝居と出会いました。おはなし会のプログラムのひとつとして取り入れられていた紙芝居。その紙芝居の面白さたらなかったのです！これは読み聞かせではない！児童文化のせまい分野におさまるものでもない！と直感しました。メディアとしての可能性と表現手段としての芸術性に強く惹かれたのです。そこから紙芝居の沼にどっぷりとつかり、面白すぎてやめられない、とまらない人生をおくっています。

紙芝居は、人と人がつながり、集まる場をつくる時に最適なアナログメディアです。最近では、SNSやAI、ネット情報などが生活にとけこみ、とても便利な世の中になりました。私も恩恵にあずかっています。が、便利さの部分最先端技術に頼るとして、一方では、人間にしか出来ないことって何なんだろう？という疑問も浮かんできます。そんなときに、紙芝居の良さという面白さをつくづく感じさせられます。アナログだからこそ生まれる人と人の生の交流。これは紙芝居が得意とする分野です。ちいさい人から高齢の方まで、みんなに楽しんでもらえます。わかりやすいからです。絵を語る紙芝居は観客がいてこそ成り立つ対面文化。そうです、AIには無理なんです。

そして、意外に知られていないことですが、紙芝居は日本のオリジナルな文化だということ。これは、世界でも類をみないほど「語り芸」が多い国であるから。その豊かな土壌が、紙芝居を生み出したのです。説経節、ごぜ唄、義太夫、浄瑠璃、講談、浪曲、落語…。この国には、たくさんの伝統芸能があり、語る文化が根付いています。それらを背景に絵を語る紙芝居は、およそ百年近く前に登場しました。

さて、桜丘学習センターの子ども向けの紙芝居作りの講座は、今から11年前にスタートしました。

「他所では実施していないようなワークショップを始めた！」という熱い想いを抱いた職員さんが、私の現場を見学にいらっしやいました。そのご縁がきっかけで、「つくって楽しむ紙芝居」が始まりました。



ワークショップでは、ストーリーを考えて絵を描き、それを観客の前で演じます。子どもたちは、最終日に完成した紙芝居を観客の前で発表しますが、最初は、恥ずかしかったり緊張したりでドキドキです。が、目の前のお客さんが笑ってくれたり、場が盛り上がったり、生の反応が返ってくると、とたんに子どもたちの目が輝き、紙芝居ライブは絶好調。表情が満足感でいっぱいになります。

子どもたちが紙芝居を作って演じる体験は、絵と言葉と自分の声を同時に使うので、これ以上ないほどの高度な表現力とコミュニケーション能力が養われるのです。実例をあげると、このワークショップで制作した紙芝居は、横浜で開催される全国レベルの紙芝居コンクールのジュニアの部でたくさん受賞しています。受賞が目的のワークショップではないものの、紙芝居によって引き出される子どもたちの能力はすごいなあ、と驚かされます。そして、このワークショップは兄弟で受講する例が多いのです。お兄ちゃんの紙芝居作りをうらやましそうにながめていた妹や弟が次の年に待ってましたとばかりに参加してくれます。これもとてもうれしいことです。

さあ、今回はどんな子どもたちと出会えるでしょう、楽しみです！



＼CHECK／

わたしの☆ぼくの宝物～つくって楽しむ紙芝居～

全3回 7/28[月]、7/29[火]、8/1[金] 10:00-12:00

会場：桜丘学習センター103講習室（最終日は301講習室）

講師：本多ちかこ〔紙芝居作家〕

対象：市内在住・在学の小学生

定員：先着10名

費用：800円(3回分)

申込：6/21[土]10時～HP

問合せ：窓口・電話(046-269-0411)

申込フォーム



Summer Events 2025 @PoLaRiS

〔イベント／市民交流拠点ポラリス〕

ポラリスサマーイベント 8月1日[金]・8月3日[日]・8月9日[土]

ポラリスでは毎年、8月1日に「周年記念イベント」を開催しています。2018年の開館以来、今年で7周年を迎えます。8/1[金]を中心に、8/3[日]と8/9[土]にもイベントを開催予定です。子どもから大人まで、幅広い世代の皆さまに楽しみいただけるイベントをご用意しております。ぜひご来場のうえ、楽しいひとときをお過ごしください。

各イベントの詳細や申込方法は、決まり次第HPやチラシにてお知らせします

8.1 屋内子ども広場がやってくる

▶ポーネルドの楽しい遊具で遊ぼう

8/1[金] ①10:30-11:30 ②13:00-14:00 ③14:15-15:15

会場：市民交流拠点ポラリス Room7・8

対象：市内在住・在勤・在学の3歳～小2児と保護者

定員：各回12組 費用：無料 申込：要

8.1 伝承折り紙“風船金魚”をつくろう

▶折り紙で金魚をつくります

8/1[金] 14:00-15:30

会場：市民交流拠点ポラリス Room2

対象：どなたでも

申込：不要 *先着順で随時ご案内



8.3 心踊る夏のコンサート

▶ソプラノ・フルート・ピアノの演奏



8/3[日] 10:30-11:30

会場：市民交流拠点ポラリス Room1・2・3(予定)

出演：大和市音楽家協会

対象：市内在住・在勤・在学の方

定員：80名 申込：要



8.9 シルフィードとサッカーしようinポラリス

▶ボールを使った運動あそび

8/9[土] 10:00-11:00

会場：市民交流拠点ポラリス アリーナ

講師：大和シルフィード(株)

対象：市内在住・在勤・在学の4歳～小学生と保護者

定員：15組 申込：要



YOUは何しにセンターへ？

学習センターの様々な使い方を、実際に来館されていらっしゃる方にインタビューしながら紹介します。

VOL.4

市民交流拠点ポラリス

ポラリスのガーデンボランティアで活動されている伊藤さんにお話をうかがいました。



＼CHECK／

ポラリスガーデンボランティア [毎月2回程度]

対象：大和市在住・在勤・在学の方

申込/問合せ：ポラリス窓口・電話(046-274-4361)

Interview

Q | ポラリスのガーデンボランティアに参加しようと思ったきっかけを教えてください。

A | 以前ポラリスで開催された園芸の講座に参加したことがきっかけです。庭いじりが大好きです。

Q | ボランティアは体調の良いときに参加しているという伊藤さん。お庭でも園芸を楽しんでいるのですか？

A | 可愛くて小さいお花が大好きです。特に「タツナミソウ」「ブライダルベール」が好きです。徳富蘆花さんの『自然と人生』という本の言葉を大切に園芸を楽しんでいます。

Q | ガーデンボランティアの他にもポラリスを利用されているそうですね。

A | 健康に関する講座は積極的に参加するようにしています。ポラリスで開催していた「健康体操」にも参加し、講座参加者で『ポラリス健康体操の会』サークルを立ち上げました。立ち上げ当初20名程度だった会員も今では70名近くになりました。他の施設で詩吟や詩舞なども趣味で楽しんでいます。



伊藤さんの似顔絵

▶ポラリスや地域の施設を活用して、生活を楽しんでいる様子と、活動的でいきいきとした伊藤さんの姿が伝わりました。

掲載されている講座は、期間中に開催されるものの一部です。各講座の詳細は、各館窓口までお問い合わせください。

申込不要の講座は、当日直接会場へお越しください。